

21. 特定術式における手術開始前 1 時間以内の予防的抗菌薬投与率

手術後に手術部位感染（SSI）が発生すると、入院期間が延長し入院医療費が有意に増大します。SSI を予防する対策の一つとして手術前後の抗菌薬投与があり、手術開始から終了後 2～3 時間まで血中および組織中の抗菌薬濃度を適切に保つことで SSI を予防できる可能性が高くなります。このため手術執刀開始の 1 時間以内に適切な抗菌薬を静注することで SSI を予防し、入院期間の延長や医療費の増大を抑えることができると考えられています。

① 当院の定義・計算方法

分子：手術開始前 1 時間以内に予防的抗菌薬が投与開始された手術件数

分母：特定術式の手術件数

② 当院の数値

2013 年度 99.0%（日本病院会 平均値 91.4%）